



平成30年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年4月6日

上場会社名 小津産業株式会社
 コード番号 7487 URL <http://www.ozu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今枝 英治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 稲葉 敏和
 四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3661-9400

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第3四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年5月期第3四半期 | 30,547 | 1.3 | 705 | 21.1 | 750 | 20.4 | 515 | 17.9 |
| 29年5月期第3四半期 | 30,150 | 4.4 | 582 | 15.7 | 623 | 22.1 | 437 | 36.0 |

(注) 包括利益 30年5月期第3四半期 1,006百万円 (327.5%) 29年5月期第3四半期 235百万円 (52.3%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年5月期第3四半期 | 61.64 | |
| 29年5月期第3四半期 | 52.29 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年5月期第3四半期 | 23,930 | 14,689 | 61.2 |
| 29年5月期 | 22,676 | 13,825 | 60.7 |

(参考) 自己資本 30年5月期第3四半期 14,652百万円 29年5月期 13,771百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年5月期 | | 0.00 | | 17.00 | 17.00 |
| 30年5月期 | | 0.00 | | | |
| 30年5月期(予想) | | | | 17.00 | 17.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 40,100 | 0.3 | 780 | 16.6 | 820 | 20.9 | 580 | 21.0 | 69.34 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 有 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年5月期3Q | 8,435,225 株 | 29年5月期 | 8,435,225 株 |
| 期末自己株式数 | 30年5月期3Q | 70,642 株 | 29年5月期 | 70,593 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年5月期3Q | 8,364,605 株 | 29年5月期3Q | 8,364,687 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、将来の業績を保証するものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年6月1日～平成30年2月28日)におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に設備投資が増加基調にあり、また個人消費も雇用環境の改善に支えられ持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましては、米国政権による不安定な政策運営や朝鮮半島情勢の地政学的リスク等の懸念材料があるものの、米国経済や欧州経済が拡大基調を維持していることに加え、中国経済も持ち直しの動きが見られることから、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経営環境のもと、当社グループといたしましては、革新と挑戦をテーマに、「グローバル展開の更なる推進」、「革新的新事業・新商品の創出」、「コンバーター機能の強化拡充」、「小津グループ各社の連携による事業推進」、「次世代を担う人材育成」という中長期的な経営戦略に基づき営業活動を展開してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は305億47百万円(前年同期比1.3%増)、経常利益は7億50百万円(前年同期比20.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億15百万円(前年同期比17.9%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の状況は以下のとおりであります。

(不織布事業)

エレクトロニクス分野では、自動車関連用途およびスマートフォン用途の電子部品・デバイス産業向けの販売が好調を維持しており、半導体製造装置産業向けの販売も伸長したため、売上高、利益面ともに前年同期を上回りました。

メディカル分野では、医療ディーラー向けの販売が低調であったものの、衛材メーカー向けの販売が底堅く推移したため、売上高、利益面ともに前年同期と比べほぼ横ばいとなりました。

コスメティック分野では、東アジア市場向けの販売が好調を維持しており、売上高、利益面ともに前年同期を大幅に上回りました。

小津(上海)貿易有限公司では、コスメティック分野向けの販売が減速傾向にあるものの、エレクトロニクス分野向けの販売が堅調に推移したことから、売上高が前年同期を上回りました。利益面につきましては、経費増により前年同期を下回りました。

ウェットティッシュ等の製造販売を営む株式会社ディプロでは、大手小売業向けのプライベートブランド商品や新規商品の販売が好調に推移したため、売上高、利益面ともに前年同期を上回りました。

アグリ分野を担う日本プラントシーダー株式会社では、昨年秋における長雨の影響で東日本および北日本地区における販売が減少したものの、北海道地区向けの販売が復調し、コーンや落花生等の大粒子テープの販売も堅調に推移したことにより、売上高、利益面ともに前年同期と比べほぼ横ばいとなりました。

これらの結果、売上高は113億37百万円(前年同期比10.5%増)、セグメント利益は7億26百万円(前年同期比39.3%増)となりました。

(家庭紙・日用雑貨事業)

連結子会社のアズフィット株式会社が営む家庭紙・日用雑貨事業につきましては、前期に引き続き収益構造の見直しを推し進めたものの、得意先による商流変更等の影響により、売上高、利益面ともに前年同期を下回りました。

これらの結果、売上高は191億29百万円(前年同期比3.7%減)、セグメント損失は11百万円(前年同期は55百万円のセグメント利益)となりました。

(その他の事業)

除菌関連事業を担うエンビロテックジャパン株式会社(平成29年3月27日設立)では、市場における過酢酸の知名度を上げるために啓発活動を行うとともに、全国農業協同組合連合会および販売代理店への販促活動に注力してまいりました。

これらの結果、その他の事業(不動産賃貸業および除菌関連事業)につきましては、売上高は80百万円(前年同期比133.1%増)、セグメント損失は10百万円(前年同期は4百万円のセグメント利益)となりました。

(注) 日本プラントシーダー株式会社およびアズフィット株式会社の決算期は2月末日のため、当第3四半期連結累計期間には各社の平成29年3月から平成29年11月の実績が、株式会社ディプロおよびエンビロテックジャパン株式会社の決算期は3月末日のため、当第3四半期連結累計期間には各社の平成29年4月から平成29年12月の実績が反映されております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べて12億53百万円増加し、239億30百万円となりました。主な要因は、「投資有価証券」の増加7億41百万円、「受取手形及び売掛金」の増加6億91百万円、「現金及び預金」の減少2億30百万円であります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて3億89百万円増加し、92億40百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加3億31百万円であります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて8億63百万円増加し、146億89百万円となりました。主な要因は、「その他有価証券評価差額金」の増加5億5百万円、「利益剰余金」の増加3億73百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は、平成29年7月14日に公表いたしました業績予想を変更しております。

詳細については、本日(平成30年4月6日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年5月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月28日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,858,643 | 5,627,889 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,990,443 | 6,681,923 |
| 商品及び製品 | 1,625,246 | 1,673,365 |
| 原材料 | 508,850 | 528,644 |
| 繰延税金資産 | 69,545 | 50,511 |
| その他 | 500,235 | 570,293 |
| 貸倒引当金 | △1,860 | △2,132 |
| 流動資産合計 | 14,551,104 | 15,130,495 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 5,113,559 | 5,106,052 |
| 減価償却累計額 | △3,270,132 | △3,340,293 |
| 建物及び構築物(純額) | 1,843,426 | 1,765,759 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,447,470 | 1,457,673 |
| 減価償却累計額 | △1,215,343 | △1,246,700 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 232,127 | 210,973 |
| 土地 | 1,302,382 | 1,302,382 |
| リース資産 | 28,490 | 28,490 |
| 減価償却累計額 | △18,844 | △21,896 |
| リース資産(純額) | 9,645 | 6,593 |
| その他 | 347,473 | 440,610 |
| 減価償却累計額 | △313,552 | △320,322 |
| その他(純額) | 33,920 | 120,287 |
| 有形固定資産合計 | 3,421,504 | 3,405,995 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 138,796 | 95,979 |
| 無形固定資産合計 | 138,796 | 95,979 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,011,326 | 4,752,738 |
| 長期貸付金 | 34,635 | 33,673 |
| 繰延税金資産 | 22,290 | 18,699 |
| その他 | 522,938 | 516,238 |
| 貸倒引当金 | △25,754 | △23,500 |
| 投資その他の資産合計 | 4,565,436 | 5,297,849 |
| 固定資産合計 | 8,125,737 | 8,799,824 |
| 資産合計 | 22,676,841 | 23,930,320 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年5月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月28日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,964,229 | 4,295,727 |
| 短期借入金 | 1,170,000 | 1,150,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 300,000 | 300,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 200,000 | 200,000 |
| リース債務 | 4,215 | 4,285 |
| 未払法人税等 | 114,516 | 134,323 |
| 賞与引当金 | 51,996 | 55,185 |
| その他 | 761,872 | 600,006 |
| 流動負債合計 | 6,566,830 | 6,739,528 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 300,000 | 300,000 |
| 長期借入金 | 820,000 | 820,000 |
| リース債務 | 5,927 | 2,704 |
| 繰延税金負債 | 861,171 | 1,083,726 |
| 退職給付に係る負債 | 132,670 | 138,903 |
| その他 | 164,325 | 155,575 |
| 固定負債合計 | 2,284,094 | 2,500,910 |
| 負債合計 | 8,850,925 | 9,240,438 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,322,214 | 1,322,214 |
| 資本剰余金 | 1,374,967 | 1,374,967 |
| 利益剰余金 | 9,296,466 | 9,669,857 |
| 自己株式 | △83,331 | △83,439 |
| 株主資本合計 | 11,910,317 | 12,283,600 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,861,945 | 2,367,050 |
| 為替換算調整勘定 | △513 | 1,686 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,861,431 | 2,368,737 |
| 非支配株主持分 | 54,166 | 37,544 |
| 純資産合計 | 13,825,915 | 14,689,881 |
| 負債純資産合計 | 22,676,841 | 23,930,320 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 30,150,595 | 30,547,665 |
| 売上原価 | 25,599,553 | 25,862,313 |
| 売上総利益 | 4,551,042 | 4,685,351 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,968,423 | 3,979,850 |
| 営業利益 | 582,618 | 705,500 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,637 | 2,478 |
| 受取配当金 | 54,475 | 54,936 |
| 持分法による投資利益 | 2,578 | 2,455 |
| その他 | 12,123 | 12,008 |
| 営業外収益合計 | 71,813 | 71,879 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 16,635 | 11,515 |
| 売上割引 | 7,605 | 6,977 |
| その他 | 6,446 | 8,166 |
| 営業外費用合計 | 30,687 | 26,659 |
| 経常利益 | 623,745 | 750,720 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 115 | 682 |
| 受取保険金 | 4,232 | — |
| 特別利益合計 | 4,347 | 682 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 101 | 2,591 |
| 投資有価証券売却損 | 8,894 | — |
| その他 | 0 | 590 |
| 特別損失合計 | 8,996 | 3,181 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 619,097 | 748,221 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 163,491 | 232,760 |
| 法人税等調整額 | 18,198 | 16,494 |
| 法人税等合計 | 181,690 | 249,254 |
| 四半期純利益 | 437,406 | 498,967 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | — | △16,622 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 437,406 | 515,589 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 437,406 | 498,967 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △199,437 | 505,105 |
| 為替換算調整勘定 | △2,582 | 2,199 |
| その他の包括利益合計 | △202,020 | 507,305 |
| 四半期包括利益 | 235,386 | 1,006,272 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 235,386 | 1,022,894 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | △16,622 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(たな卸資産の評価方法の変更)

一部の連結子会社のたな卸資産の評価方法は、従来、売価還元法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より移動平均法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。この変更は、基幹システムの変更を契機として、より迅速かつ適正な期間損益計算を行うことを目的としたものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | 不織布 | 家庭紙・ 日用雑貨 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,258,907 | 19,857,058 | 30,115,966 | 34,629 | 30,150,595 | — | 30,150,595 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 28,515 | 3,575 | 32,091 | 108,607 | 140,698 | △140,698 | — |
| 計 | 10,287,423 | 19,860,634 | 30,148,057 | 143,236 | 30,291,294 | △140,698 | 30,150,595 |
| セグメント利益 | 521,468 | 55,823 | 577,292 | 4,512 | 581,805 | 813 | 582,618 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額813千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年6月1日至平成30年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|--------------------|------------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | 不織布 | 家庭紙・ 日用雑貨 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 11,337,279 | 19,129,676 | 30,466,956 | 80,708 | 30,547,665 | — | 30,547,665 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 36,249 | 5,535 | 41,784 | 92,476 | 134,260 | △134,260 | — |
| 計 | 11,373,529 | 19,135,212 | 30,508,741 | 173,185 | 30,681,926 | △134,260 | 30,547,665 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 726,476 | △11,886 | 714,589 | △10,822 | 703,767 | 1,733 | 705,500 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び除菌関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額1,733千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。